

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09040200

政策目標	4 つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15 環境の保全	事業優先度	A	
単位施策	5 エネルギーの有効利用	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	新エネルギー普及促進事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	9 産業振興課	
事業主体	雄武町	関係課	11 町有施設整備室 4 住民生活課	
事業指標	地球温暖化防止対策の促進	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
事業目標	地球温暖化防止対策の調査	関係例規・法令名		
住民参加	無	関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	住宅用太陽光発電システム設置に対し、補助を行い地球温暖化対策の促進を図るための調査検討を行う。	調査検討	調査検討	調査検討	制度創設検討	調査検討 部内会議開催
	事業費(千円)	0	0	0	0	0
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関 連 事 項	特定財源の名称	(実施内容等) 調査検討	(実施内容等) 調査検討	(実施内容等) 調査検討	(実施内容等) 調査検討	(実施内容等) 調査検討 産業振興課内協議
	【評価・実績】	※事務事業評価結果 C-継続/現状維持	※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	※事務事業評価結果 C-継続/内容の見直し・変更	※事務事業評価結果 B-終了
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値 調査検討	年度目標値 調査検討	年度目標値 調査検討	年度目標値 調査検討	年度目標値 調査検討
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率 #DIV/0!	年度達成率 #DIV/0!	年度達成率 #DIV/0!	年度達成率 #DIV/0!	年度達成率 #DIV/0!
		全体達成率 #DIV/0!	全体達成率 #DIV/0!	全体達成率 #DIV/0!	全体達成率 #DIV/0!	全体達成率 #DIV/0!
	備考欄					

事業名	新エネルギー普及促進事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	商工観光係長	福田 泰弘

様式1  
平成29年度実施  
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	地域住民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	調査検討								
【抱える課題やニーズは】	家畜ふん尿による悪臭対策等	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	再生可能エネルギーの活用	① 調査検討	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1式</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1式</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	1式	実績値	1式	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	1式										
実績値	1式										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	再生可能エネルギーの活用による環境対策	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成29年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	調査検討	産業振興課内で協議を行い、家畜糞尿を活用した「雄武地域バイオガス導入検討事業」については農務係が、雄武ダムの小水力を活用した「小水力等再生可能エネルギー導入推進事業」については農地整備係がそれぞれ導入に向けて検討していくこととした。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	国や他市町村においては再生可能エネルギーの活用が図られているところもあることから、本町の現状を踏まえ、再生可能エネルギーの導入に向けて調査検討する必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	産業振興課内で協議を行い、再生可能エネルギーの検討については、各所管係で検討することとした。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	調査検討事業であるため、事業費をかけずにいった。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	再生可能エネルギー活用の検討であり、公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
<b>B</b>		
本町の現状を踏まえ産業振興課内で協議を行い、再生可能エネルギーの活用については、各所管係で導入に向け検討することとした。		

今後の展開方向  
(Action)

<b>終了</b>		
今後は、家畜ふん尿及び雄武ダムの小水力を活用した再生可能エネルギーの導入については、所管係でそれぞれ導入に向けて検討していくこととしたことから、本事業は終了する。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止